



令和 5年 2月 1日 発行

寒さが一段と増す頃となりました。寒い日が続いていますが、元気いっぱいの子どもたちです。

1月から「物と言葉、言葉と行動を一致させていく」ことを目標に、生活の中で自分で考えて選んだり、答えたりすることができるような声掛けを行いました。着替えの際に服とズボンを見せながら「ズボンはどっちかな？」と質問したり、おやつの際に「牛乳あるかな？」と確認したりしながら繰り返し声を掛けることで、言葉や指差して教えてくれる様子が見られるようになってきました。今後もやり取りを楽しみながら関わっていきたいと思います。

遊びの際には、一人遊びから少しずつ友だちと一緒に遊ぶ姿が増えてきました。ままごとの人形を持って一緒に遊んだり、食べ物が出てくるページと一緒に見ながら「あーん」「おいしい？」と言葉でやり取りしたりするなど微笑ましい様子が見られました。また、お友だちが使っている玩具を使いたいたい際には、「かして」といい、少しずつ自分の思いを言葉で伝える姿も見られるようになってきています。しかし、まだまだ言葉で伝えられないことも多いため、「取られたくない」という思いからトラブルになる場面もあります。そのような時には、「取られたくなかった」という気持ちを受け止めながら、「押したら痛いよ」「待ってってねって言おうね」などと言葉や仕草で思いを伝えることができるよう、友達との関わり方を丁寧に伝えていきたいと思います。



【今月のねらい】

- ・友だちや保育者と簡単なやりとりをして遊ぶ。
- ・全身を使って遊ぶ。(指先遊び、運動遊び等)

【今月の予定・活動】

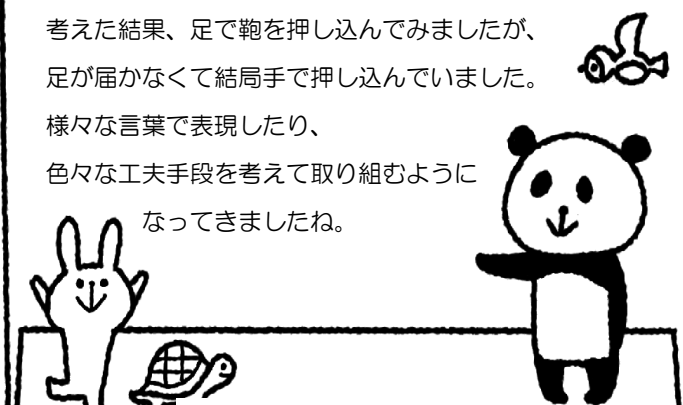
- ・分園交流・散歩(園周り/公園/線路沿い)
- ・園庭遊び(追いかけてっこ・ボールなど)
- ・運動遊び(くぐる・転がる・跳ぶ)
- ・机上遊び(お絵かき・楽器遊び・指先遊び・カード遊び)

こんな姿がありました

登園後の朝の支度の際に、自分の支度棚の前に行くと「よいしょ」といいながら鞆を下して「おもい」と呟くAくん。また、自分の鞆を棚にしまおうとするものの上手くしまうことができないBくん。

考えた結果、足で鞆を押し込んでみましたが、足が届かなくて結局手で押し込んでいました。

様々な言葉で表現したり、色々な工夫手段を考えて取り組むようになってきましたね。



～おねがい～

爪が伸びていると、自分やお友だちを傷つけてしまう恐れがあります。

また、爪の角がとがっていると引っかかってしまうこともありますので、爪が伸びていないか確認をお願いします。

